

## 【参考】顧客情報の保有数別の中小規模事業者の安全管理措置の回答結果

- 顧客情報を「1,000人超」保有する事業者は、「1,000人以下」の事業者と比べて、組織体制の整備や基本的な不正アクセス対策など安全管理措置に関する取組等を実施している割合が高い。
- 一方、「1,000人以下」の事業者及び「保有なし」の事業者については、全体として、個人情報の取扱いに関する意識の低さを窺わせる結果となっている。

質問項目		顧客情報 1,000人超 (436者)	顧客情報 1,000人以下 (2,107者)	顧客情報 保有なし (1,217者)	全体 (3,821者)
個人情報の取扱いに関する課題	何をしてもよく分からない	34.6%	39.8%	43.5%	40.0%
	個人情報保護法等(ガイドラインを含む)の理解不足	34.6%	31.9%	16.3%	26.9%
	社内・団体内規程が不足している	21.6%	14.0%	4.7%	11.8%
	従業員の教育	32.1%	15.6%	6.6%	14.5%
	情報セキュリティ対策	28.4%	21.9%	10.9%	18.9%
	個人情報保護のための資金不足	16.5%	10.3%	4.8%	9.2%
	個人情報保護のための人材不足	15.1%	10.1%	4.8%	8.9%
	電子化による管理の難易度上昇	28.2%	19.1%	10.3%	17.2%
個人情報保護に関する担当者の設置	56.2%	36.2%	18.7%	32.6%	
個人情報等の管理にあたり参考としているもの	法律・ガイドライン	69.3%	53.3%	30.7%	47.5%
	個人情報保護委員会が発信する情報や資料	10.3%	6.0%	2.9%	5.5%
	個人情報保護委員会以外の行政機関が発信する情報や主催する説明会に参加	4.8%	1.8%	0.3%	1.6%
	商工会議所、法人会、認定団体等の民間事業者が発信する情報や主催する説明会に参加	9.4%	7.3%	6.2%	7.3%
	個人情報保護に関する書籍等	12.8%	12.1%	4.8%	9.7%
	弁護士や税理士、コンサルティング業者等への相談	18.1%	17.2%	12.8%	15.8%
	親会社・グループ会社からの通達等	8.0%	11.5%	7.8%	9.8%
	その他	4.1%	8.0%	10.4%	8.2%
「弁護士や税理士、コンサルティング業者等への相談」と回答した事業者の具体的な相談先	弁護士	27.8%	12.4%	5.1%	12.7%
	税理士	70.9%	84.0%	89.1%	83.6%
	社会保険労務士	39.2%	25.7%	21.8%	26.4%
	行政書士	7.6%	4.4%	4.5%	4.8%
	コンサルティング業者	7.6%	5.5%	3.2%	5.1%
	その他	2.5%	3.6%	0.0%	2.5%

※顧客情報無回答者(61名)は除いている。

※顧客情報を「1,000人超」保有する事業者の回答のうち、「1,000人以下」と比較して10ポイント以上の差が出ている欄に網掛けを行っている。

※「1,000人以下」については、「保有なし」を含まない。

# 【参考】顧客情報の保有数別の中小規模事業者の安全管理措置の回答結果

質問項目		顧客情報 1,000人超 (436者)	顧客情報 1,000人以下 (2,107者)	顧客情報 保有なし (1,217者)	全体 (3,821者)
個人データの安全管理に関する取組 （「実施済」の割合）	個人情報保護方針(プライバシーポリシー)の策定・公表	38.8%	19.5%	6.6%	17.4%
	個人データの取扱いに係る社内規程やマニュアル等の策定	37.4%	19.2%	6.7%	17.2%
	個人データの取扱いに関する責任者の設置	56.0%	31.8%	14.3%	28.9%
	安全管理措置の定期的な見直し、評価の実施	27.1%	14.8%	6.0%	13.3%
	個人データを取り扱う従業員とその役割の明確化	43.1%	25.5%	11.4%	22.9%
	従業員が取り扱う個人データの範囲の明確化	45.4%	24.7%	10.4%	22.5%
	個人データが適正に取り扱われているかについて定期的な点検の実施	30.5%	17.1%	7.9%	15.7%
	秘密保持に関する事項を就業規則等に盛り込む	47.2%	22.7%	8.5%	20.8%
	個人データの取扱い等に関する従業員研修の定期的な実施	22.2%	10.0%	4.4%	9.6%
	間仕切り等の設置、のぞき込みを防止する措置の実施等による、権限を有しない者の個人データの閲覧防止	40.4%	22.5%	8.8%	20.1%
	個人データを取り扱う部署・区域の入退室管理	25.2%	14.7%	6.7%	13.2%
	個人データが記録された媒体(紙・USB・パソコンなど)の施錠保管	36.0%	29.5%	13.8%	25.0%
	個人データを取り扱うパソコン等のセキュリティワイヤーによる固定(盗難防止)	20.4%	16.0%	7.1%	13.6%
	USB等で個人データを含むデータを持ち運ぶ際のデータの暗号化やパスワードによる保護	27.5%	20.3%	8.2%	17.1%
	個人データが記録された媒体(紙・USB・パソコンなど)を復元不可能な手段で廃棄	58.7%	39.1%	16.5%	34.0%
	個人データを取り扱わない従業員の個人データへのアクセス制限(アクセス権の設定による管理)	45.0%	29.0%	12.1%	25.3%
	従業員に付与する利用者権限の必要最小限化(利用できる範囲の管理)	46.8%	30.6%	12.7%	26.6%
	ウィルス対策ソフトウェアの導入	61.2%	48.2%	24.5%	41.7%
	ウィルス対策ソフトウェアの自動更新などによる最新状態の維持	64.2%	51.0%	26.1%	44.2%
	メールに添付するファイルの暗号化・パスワードによる保護	27.8%	19.5%	10.7%	17.6%
	個人データを取り扱うパソコンやネットワークは、インターネットと接続しない	31.7%	15.6%	8.0%	14.9%
	個人データを暗号化して保存	6.4%	2.7%	1.6%	2.7%
	ファイアウォールの設置(ポートスキャン等への対策)	34.4%	19.8%	9.8%	18.1%

# 【参考】顧客情報の保有数別の中小規模事業者の安全管理措置の回答結果

質問項目		顧客情報 1,000人超 (436者)	顧客情報 1,000人以下 (2,107者)	顧客情報 保有なし (1,217者)	全体 (3,821者)
個人データの安全管理に関する取組 〔実施済〕の割合	不正アクセス対策に用いているソフトウェアの自動更新などによる最新状態の維持(ウイルス対策ソフトウェアを除く)	39.4%	23.4%	10.8%	21.0%
	ログの取得、保存	14.9%	4.4%	2.1%	4.8%
	ログの定期的な分析による不正アクセス等の検知	15.6%	8.2%	3.8%	7.5%
	脆弱性情報の常時収集と、迅速なセキュリティパッチの適用	20.6%	11.5%	5.3%	10.4%
	WAFの設置	6.0%	3.9%	1.6%	3.3%
	システムネットワークの監視ツールの導入	12.2%	6.6%	3.0%	6.0%
	IDS/IPSの導入	7.6%	4.2%	1.2%	3.6%
	脆弱性の診断の実施	12.2%	7.0%	3.2%	6.3%
	PCI-DSS(クレジットカード情報セキュリティ基準)への準拠	7.3%	3.6%	1.3%	3.3%
	仮想ブラウザの導入	1.6%	1.0%	0.2%	0.8%
漏えい等報告が義務化されたことを知っている		26.6%	15.9%	11.6%	15.7%
個人データの漏えい等が発生した場合の対応手順を文書化した規程・マニュアル等の保有		17.2%	7.8%	3.1%	7.3%
個人データの取扱いを外部に委託している		25.5%	8.5%	4.4%	9.2%
(委託している者のうち)委託先の事前調査		41.4%	42.5%	31.5%	40.0%
委託している者のうち)再委託の把握 状況	再委託している	15.3%	11.2%	20.4%	14.0%
	把握していない	40.5%	40.2%	24.1%	38.0%
委託先において、漏えい等事案が発生 した場合の対応	委託先と漏えい等事案の発生時のルールを決めている	3.9%	1.1%	0.5%	1.2%
	委託先と不正アクセス発生等の緊急時には委託先の判断でシステムを止める基準を決めている	2.3%	0.5%	0.2%	0.6%
	委託先から連絡を受ける場合の基準等を決めている	1.4%	0.5%	0.3%	0.5%
	休日等も含めた緊急時における委託先との連絡体制を整えている	4.6%	1.3%	0.7%	1.4%
	何かあれば委託先から連絡があると思うので特にルール等は決めていない	21.1%	9.5%	4.2%	9.1%
今回の調査以前に個人情報保護委員会を知っていた		21.6%	15.0%	9.0%	13.7%
個人情報保護委員会のホームページを閲覧したことがある		10.8%	5.3%	3.6%	5.3%